

## 令和8年度概算要求(案)の概要

(単位:百万円)

区 分	令和7年度 予算額	令和8年度 要求・要望額	比較増△減額	増△減率
裁判所所管	335,192	365,008	29,816	8.9%

※要求・要望額には「重要政策推進枠」5,839百万円を含む

(単位:百万円)

<b>1. 裁判事務処理態勢の充実</b>	<b>39,505</b>	(前年比	<b>+21,304)</b>
-----------------------	---------------	------	-----------------

○ 裁判手続等のデジタル化関連経費	33,685	(前年比	+ 21,131)
◇ 民事訴訟手続のデジタル化	10,175	(前年比	+ 5,326)
◇ 刑事手続のデジタル化	12,435	(前年比	+ 10,202)
◇ 民事非訟(執行・保全・倒産等)・家事事件手続のデジタル化	9,221	(前年比	+ 4,219)
◇ 司法行政のデジタル化	1,854	(前年比	+ 1,383)
○ 家庭裁判所の充実強化関連経費	5,821	(前年比	+173)

<b>2. 裁判所施設の整備</b>	<b>16,000</b>	(前年比	<b>+1,999)</b>
--------------------	---------------	------	----------------

○ 裁判所施設の新営等

<b>3. 定員要求</b>
----------------

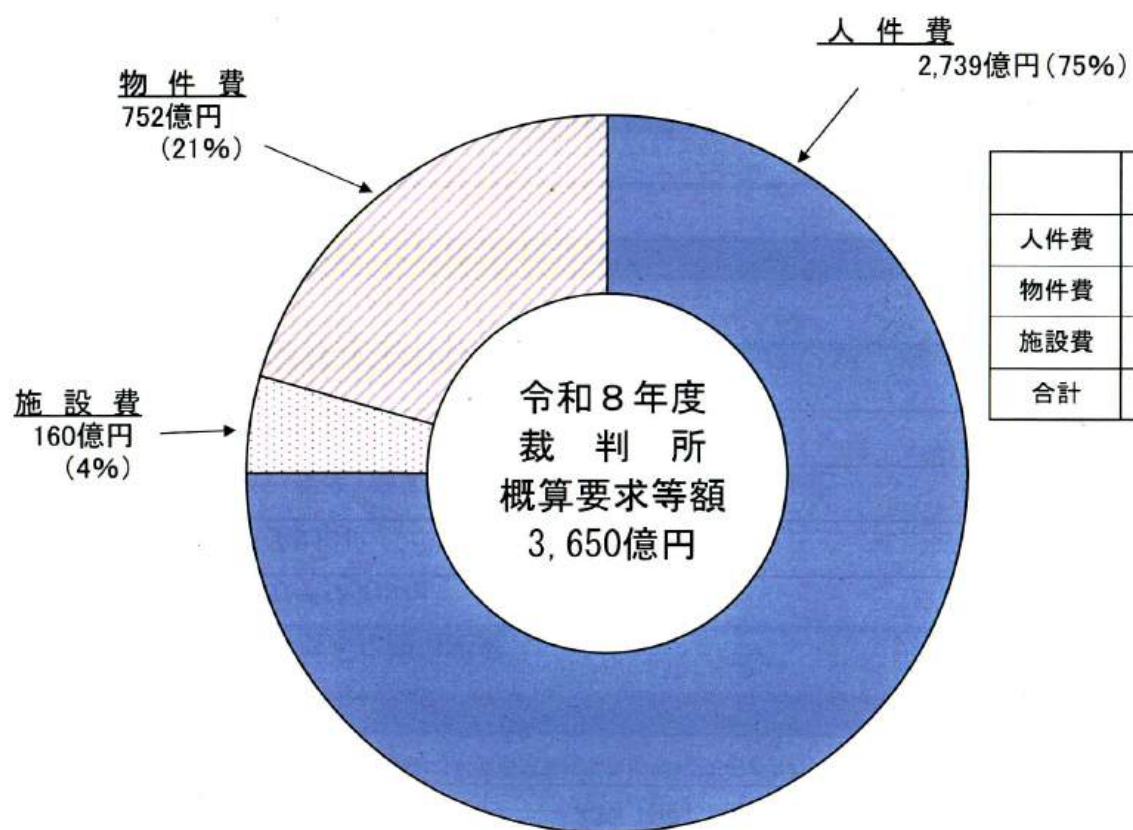
○ 増員 12人

家裁調査官	10人
事務官	2人

※定員合理化等: 技能労務職員 18人  
 事務官等 48人(速記官から家裁調査官への振替10人を含む)  
 医療職 72人

(注)四捨五入等の理由により、端数において計数が合致しない場合がある。

## 一般経費の内訳



(単位:億円)

	7年度 予算額	8年度 要求・要望額	増△減額
人件費	2,711	2,739	27
物件費	501	752	251
施設費	140	160	20
合計	3,352	3,650	298

(注)四捨五入等の理由により、端数において計数が合致しない場合がある。